

科目名	産業組織心理学 I	
担当者	野上 真 / NOGAMI, Makoto	
科目情報	法ビジネス / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	本講では、産業組織心理学の基礎理論、特に組織における業績向上に寄与する心理プロセスや行動に関する理論について解説する。あわせて、組織やチームの一員として効果的に振る舞うための留意点について、体験学習を通して考察する。
	到達目標	組織の一員として円滑な人間関係を築き、業績を向上させることに関わる心理プロセス、行動の特色について理解する。このことを通じ、将来、社会人として仕事に取り組むための心構えや自信をつちかう。
授業計画	(1) 産業組織心理学の特色と歴史 (2) ワーク・モチベーション① (欲求とモチベーション) (3) ワーク・モチベーション② (報酬とモチベーション) (4) ワーク・モチベーション③ (目標設定とモチベーション) (5) ワーク・モチベーション④ (組織コミットメント) (6) リーダーシップ① (リーダー行動の特色) (7) リーダーシップ② (状況に応じたリーダー行動) (8) リーダーシップ③ (リーダーに対する部下の働きかけ) (9) リーダーシップ④ (リーダーシップ・トレーニングの実習①) (10) リーダーシップ⑤ (リーダーシップ・トレーニングの実習②) (11) 職場のコミュニケーション① (報告・連絡・相談) (12) 職場のコミュニケーション② (会議の技術) (13) チームワーク① (チームワークの発達) (14) チームワーク② (チームの変革) (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	「参考文献」を前もって読んでおくとう理解の助けになります。
	事後学習	適宜「おすすめの本」を紹介しますので読んでください。
使用教材・参考文献	【参】 山口裕幸・金井篤子編『よくわかる産業・組織心理学』 ミネルヴァ書房 2007年 ISBN9784623048717	
成績評価方法と基準	本講で解説した産業組織心理学の基礎理論の理解、および体験学習への主体的な取り組みを評価する。(出席態度45%, 試験55%)	
備考		